

貸借対照表

(令和5年2月28日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	33,385	流動負債	24,404
現金及び預金	6,761	未払金	1,909
売掛金	13,380	未払費用	876
貯蔵品	104	前受金	3,575
前払費用	139	仮受金	2
未収入金	11	未払法人税等	180
未収収益	6	未払消費税等	3,368
短期貸付金	13,000	預り金	392
貸倒引当金	△18	賞与引当金	708
固定資産	12,908	1年以内返済予定の 長期借入金	13,392
無形固定資産	68	固定負債	51,818
商標権	68	長期借入金	51,818
投資その他の資産	12,840	負債合計	76,222
投資有価証券	12,658	純 資 産 の 部	
差入保証金	168	株主資本	△29,928
破産更生債権	27	資本金	31,500
貸倒引当金	△13	資本剰余金	31,500
		資本準備金	31,500
		利益剰余金	△92,928
		その他利益剰余金	△92,928
		繰越利益剰余金	△92,928
		純資産合計	△29,928
資産合計	46,294	負債・純資産合計	46,294

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

商標権 10年

(2) 引当金の計上額

貸倒引当金

債権等の貸倒れによる損失に備えるため一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案して回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員に対する賞与支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。